

地域活動の活性化に向けたワークショップの実施業務

報告書

東奈良小学校区

令和3年3月31日

茨木市 市民文化部 市民協働推進課

受託事業者：株式会社地域計画建築研究所 大阪事務所

東奈良小学校区 ワークショップ実施概要

テーマ	東奈良校区の地域活動の良いところ・課題・これからを話し合おう		
実施内容	第3回	令和2年11月25日（水）18時-20時	10人
		東奈良校区の地域行事（活動）の見直し・つくり直しを始めよう	
結果概要	○改めて主要な地域行事の価値・課題について話し合い、確認しあうことができた。 ・昨年度整理した「地域活動リスト」また、各活動の「良いところ・しんどいところ」の内容も踏まえた、見直しの視点をもとに、具体的な活動見直し、つくり直し案について話し合った。		
来年度以降 に向けて	○ワークショップで出し合ったアイデアや見直し案を関連する各種団体や役員、会議等でさらなる対話と合意形成を進めることが必要。 ・これを契機に協議会の役割・体制も含めて、来年度から現状と将来にあった地域行事の見直しをできることから実行し、その中で地域に必要な事業をさらに検討、見直ししていくことが必要。 ・各種団体や自治会長等も参加でき、話しやすい事業見直しを検討する場を引き続き設ける。 ・コロナ禍における住民や地域の変化も捉え、将来に向けて協議会の役割や体制そのものも検討するきっかけにもつなげる。		

【WSの様子：写真】

第3回	 
-----	--

第3回ワークショップのまとめ

第3回は第1～2回を通して確認した各地域活動の価値・課題や見直し方向性をふまえ、具体的に4つの「地域行事（活動）の見直し・つくり直しを始めよう」をテーマに

- 身体を使ったアイスブレイク
- 前回までの振り返り
- 4つの行事の価値と課題の確認・共有
- 活動の価値・課題を組み合わせ、東奈良に必要な事業・行事を考え、話し合いました。

4つの行事の「価値・課題」「見直しアイデア」まとめ

1班-1

行事		取組の評価		アイデア		調整・検討が必要なこと ・備考
名称	評価に関連する具体的な内容	価値	課題	内容	その意義	
ふるさとまつり	自治会で模擬店を出している。	- 大人同士の交流、つながりの場になっている。 - 家族・クラブ・子ども同士の交流 - 普段会わない人とのコミュニケーションの場	- 参加者には喜んでもらえていると思うが、アンケートなどのデータを取っていないため、参加者の声が欲しい。 - 暑い時期で体調管理が大変。	時期を過ぎやすい秋に変える。	涼しいことで集まりやすくなる。	
文化祭	- 子どもたちの作品の展示と発表の場になっている。 - 演芸の発表を行っている。	子どもたちの良い発表の場になっている。	- 展示と演芸の両立が課題。 - 子ども達にもっとたくさん展示させてあげたいが、場所が限られている。 - 子どもの展示を見に来るだけで、他の展示を見ずに帰ってしまう。	コーラスとカラオケをやめて、子どもたちの作品展示に絞る。	親や友達を連れて展示した作品を見に来てくれる。	- 以前は文化祭と体育祭を同時に実施していた。 - 子どもの展示を多くするために学校の体育館で文化祭をした時もあるが、場所の移動が負担になるため止めたことがある。

4つの行事の「価値・課題」「見直しアイデア」まとめ

1班-2

行事		取組の評価		アイデア		調整・検討が必要なこと ・備考
名称	評価に関連する具体的な内容	価値	課題	内容	その意義	
体育祭	リレーやパン食い競争が盛り上がる。	自治会の団結力と競争の意識を高める。	他にも幼稚園、小学校、中学校などの運動会も同時期（秋）に開催されており、さらに地域でも開催となると大変。	プログラムを減らし、午前だけにしてお昼ご飯を食べて終わるようにする。	涼しいことで集まりやすくなる。	- 昨年から、自治会に参加していない子どもも子ども育成会に参加できるようにした。 - お年寄りは走る競技はできなくなっており、近年でもグランドゴルフなどの種目を取り入れてきた。
			参加者の高齢化によって激しい運動を伴う種目は難しくなっている。	- 省力化やプログラム変更などの検討を行う。 - リレーなどの競うプログラムから、ヨガやヘルスケアなどの体験型にして、健康増進イベントとする。	高齢者でも参加しやすく、子どもにとっても学校の運動会との差別化になる。	

4つの行事の「価値・課題」「見直しアイデア」まとめ

1班-3

行事		取組の評価		アイデア		調整・検討が必要なこと ・備考
名称	評価に関連する具体的な内容	価値	課題	内容	その意義	
防災訓練	AEDの訓練や消火器の使い方の体験	- 毎回250人程度（自治会からは100人程度）が参加。 - いざというときへの備えとして大事な機会。	楽しい場ではないため、子どもや若者の参加が少ない。若者や子どもたちを含めて多くの人に参加して欲しい。	アルファ米の試食や煙の中を歩く体験など、体験メニューを増やす。	- 楽しみながら、自分事として災害時の備えを体験することができる。 - 子どもたちや若者の参加も促す可能性がある。	昔はハシゴ車を展示し、子どもたちが喜んで見に来ていた。

4つの行事の「価値・課題」「見直しアイデア」まとめ

2班-1

行事		取組の評価		アイデア		調整・検討が必要なこと ・備考
名称	評価に関連する具体的な内容	価値	課題	内容	その意義	
ふるさとまつり	- 自治会で模擬店を運営している。 - 事前に盆踊りの練習をしている。	- 東奈良校区全体でひとつに集える場。 - 子どもたちの交流の場。	- 時期が夏であり、準備も2日ばかりで大変。 - 他のイベントと比較しても準備の労力が大きい。	子どもカーニバルと実施日を合わせる（一度チャレンジして、失敗したら戻したらよい）。	親世代も準備を含めて参加しやすくなる。	各主催者の意見調整が必要。例えば来年PTAは40周年で取組を検討したいと考えている（以前より、協議会とPTAで事前相談する関係性がある）。
				秋開催の場合には夜は早めに終わる。	当日に片付けができて負担が減る。	

4つの行事の「価値・課題」「見直しアイデア」まとめ

2班-2

行事		取組の評価		アイデア		調整・検討が必要なこと ・備考
名称	評価に関連する具体的な内容	価値	課題	内容	その意義	
文化祭	- 近年は小・中・幼などからも作品を出してもらっている。 - 展示に加えて発表の場もある。	- 公民館利用団体をはじめとする住民の活動発表の場。 - 団体間の連携・事前調整が大事。	- コミセン利用者を中心とした展示関係者以外の参加が少ない（認知もされていないのではないかな）。 - 広報も回覧のみ。	他のイベントと同様に広報する（全戸配布など）。	認知度を高めることができる。	元々は公民館の講座の発表会であった。
			- 出展者を増やしたいが、スペースに限りがある。 - ギターやコーラスでの発表者にとっては公民館の方が設備上望ましい。	日によって展示と発表を分けるなど、プログラムを工夫することで出展者を増やすことができるのではないかな。	参加者が増えることで見に来る人を増やすことができる。	- 以前は体育祭と同じ日に小学校の体育館で開催していたが、公民館に拠点が移った（体育祭を形を変えて縮小するのなら、昔のように文化祭と一緒にするのは可能性としてあり得る）。 - 会場を変えるのは準備の荷物移動が負担。

4つの行事の「価値・課題」「見直しアイデア」まとめ

2班-3

行事		取組の評価		アイデア		調整・検討が必要なこと ・備考
名称	評価に関連する具体的な内容	価値	課題	内容	その意義	
体育祭	- リレーなど町内対抗競技は盛り上がる。 - 自治会ごとにたすき・ゼッケンをつくっている。	- 自治会（町）としての団結力をつくる場（体育祭以外にはない）。 - 地域のプライドが生まれる。	自治会に加入していない世帯の子どもの参加しにくさ。	これまで進めてきたように、参加しやすいよう、適宜プログラムを変更し取り組んでいく。	自治会未加入世帯の子どもも含めて参加しやすい場となる。	自治会未加入世帯も参加できるプログラムとして、子ども広場やパン食い競争などが用意されている。
			参加自治会の減少による役員負担の増加。	頑張っていることが重要。	これからを担う世代に楽しんでもらうことで地域に愛着を持ってもらう。	昔は競技がもっと多く、マニュアルづくりが大変だったが、減らして簡素化してきた。
防災訓練	13年前に組織（自主防災会）ができてから続けている。 - 町内（自治会）ごとに担当があり、訓練への出席率が高い。	命を守るために必要な取組。	コロナ禍において、避難所の収容定員が減り、スペースの確保が課題。	新たな取組アイデアを出す人もおり、それらを盛り込んでいくことが必要。	より有意義な取組にしていけることができる。	

全3回ワークショップを踏まえた 今後について

- 改めて主要な地域行事の価値・課題について話し合い、確認しあうことができた。
- これを契機に協議会の役割・体制も含めて、来年度から現状と将来にあった地域行事の見直しをできることから実行し、その中で地域に必要な事業をさらに検討、見直ししていくことが必要。



各種団体や自治会長等も参加でき、話しやすい事業見直しを検討する場を引き続き設ける。

コロナ禍における住民や地域の変化も捉え、将来に向けて協議会の役割や体制そのものも検討するきっかけにもつなげる。

参考資料

ワークショップ当日資料等

地域活動の活性化に向けたワークショップ

〔 東奈良校区 〕

東奈良校区の地域活動の

良いところ・課題・これからを話し合おう

第3回

東奈良校区の地域行事（活動）の
見直し・つくり直しを始めよう

2020年11月25日（水） 18:00-20:00



お席のご案内

2つの班に分かれて
話し合います。

受付で案内のあった番号の班
にお座りください

ワークショップ 全3回の流れ

第1回	東奈良校区の地域活動の今 を共有しよう	12/8 (日) 18時-20時
第2回	東奈良校区の地域活動を 見直してみよう	2/16 (日) 10時-12時
第3回	東奈良校区の地域行事（活動） の見直し・つくり直しを始めよう	11/25 (水) 18時-12時

第1回ワークショップのまとめ

第1回は東奈良校区の地域活動の今を共有するため、「地域活動リスト」をつくり、「良い活動・しんどい活動を出し合う」ことで、活動の価値や課題をテーマに

- 体を使ったアイスブレイク、質問でお互いを知る
- 活動リストづくりと、良い活動、しんどい活動5つピックアップ
- 活動の意味や目的、課題

を話し合いました。

地域活動リスト

月	自治防災会		福祉委員会	
5	総会の準備	開催日時・場所等の決定・通知	バス研修	他地域の取組事例等を学ぶ研修
6	総会			
7			七夕祭り	
8	防災訓練の企画検討		敬老会の準備	
9	防災訓練の実施準備	開催日時・場所等の決定・通知	敬老会	
10	防災訓練	小学校・地域の方々向けの防災に関する知識を高めるための講習会		
11			グラウンドゴルフ大会	3世代が交流することを目的としたイベント
12			クリスマス会	児童向けの催し
1	防災展示準備			
2	防災展示	防災に関する知識を高めるための文化祭のいち企画	献血啓発	
通年			セーフティネット会議(隔月)	地域個別の課題やニーズ等の情報を共有するための場
			独居世帯昼食会(毎月)	1人世帯の高齢者が集まることで地域とのつながりを維持することを目的とした昼食会

良い活動としんどい活動 (活動の価値・課題)

[良い活動]

活動名	その理由（活動の価値）
カレーづくり(ふるさと祭り)	「なつかしい味」という地域での共有体験が、地域のつながりをつくり出しているため。 - そして、その地域の繋がりが防災機能を高めているため。
こども神輿(ふるさと祭り)	他の地域とは違うことをしよう、という東奈良の地域性が表れているため。
移動スーパー・スーパーへの送迎の実施	地域への思い・向上心の強さが取組の根底にあるため。 (子から孫へと多世代に渡って住み続けている人が多いことが背景にある)
防災アドバイザーの育成	

[しんどい活動]

活動名	その理由(課題)
体育祭の運営	- 全自治会が参加する必要があるため、調整が大変であるため。 - 自発的に、楽しんで企画している催しではなく、やらされ感があるため。 →「体育祭+防災訓練」というかたちで他イベントと一緒に企画することで「楽しめる」「地域のためのなっている」などの意味づけを試みる。

地域活動リスト

月	校区地域協議会 (内容等を話し合ったもの)		老人クラブ		青少年指導（青健協）	
4			ウォーキング			
5			元茨木川緑地の 清掃	約200人参加 社会貢献と交流		
6	ふるさと祭り実行委 員会	関係者への段取り・周知			小川清掃	—
8	ふるさと祭り	交流、37回目			パトロール	いばフェス、花火の夜の 青少年指導
9	地区スポーツレク レーション大会	市の大会への出場 につながる。	健康体操 体力測定 芸能カラオケ大会	踊り等の発表の場		
10	地区体育祭	交流				
11	自主防災訓練	13年前から実施。 取組意識が向上し てきている。			ポイントハイキン グ（青健協）	まちなかをめぐる取組。 20年前から実施 4～500人が参加
					東奈良小カーニバル （青健協）	遊びのスタンプラリー 幅広い年齢層が参加
2	文化祭	子どもや大人の活 動発表の場	文化祭	発表の場。市全体で の3日間のイベント		
3			囲碁・将棋大会			
通年	買い物支援事業 （バスと移動販売）	昨年の地震後からの 阪急オアシス閉 店により開始。営 業再開したため、 終了。	サロン活動	6自治会合同で開催 独居の人が楽しめる 場	P T A ・ 青 補 での パトロール 通学路見守り 三者学期情報交換会	不審者情報の共有など
			ニュースポーツ	南体育館・中央体育 館で体操	【その他】 小学校 放課後子ども教室 読み聞かせ	小学校へのボランティ ア、10年ほど取り組ん でいる

良い活動としんどい活動 (活動の価値・課題)

[良い活動]

活動名	その理由（活動の価値）
文化祭 (地域・老人会)	・ 住民の活動発表の場であり、見てもらえることで活動に張り合いが出るため。 ・ 今年度から中学生が展示を手伝ってくれるようになった。
自主防災会の取組 ・ 講演会 ・ 防災訓練	・ 大地震の前から活動しており、防災倉庫もある。最近はマンション自治会でも消防訓練に取り組むなど、意識が芽生え自治会単位で活動が広がっているため。 → 今後はもっと誰もが関わるようにしたい。 → 自治会員以外が参加できるように進めていきたい。
地区体育祭	・ 交流・親睦ができる。
ふるさと祭り	・ 子どもがたくさん来てくれるため。 ・ 櫓が新調され、設営準備が楽になったため。
東奈良小カーニバル	・ このイベントに合わせて、孫が帰ってくることもある、小さな子どもが楽しめるイベントのため。 ・ 年齢に区切りを設定していないため、小さい子ども連れも来てくれる。

[しんどい活動]

活動名	その理由（課題）
ふるさと祭り	・ 暑い時期で体調管理が大変。準備に協力してくれる企業もなくなってしまった。 → 暑い時期の開催が大変。秋に時期をずらしてはどうか。
地区体育祭	・ 出場者を集めることが大変。 ・ 結果的に役員が出場しないといけなくなるため、自治会加入を嫌がる人もいるのではないか。 ・ 雨天時の、お弁当などのキャンセル対応などが大変。 ・ テントを張るなどの設営が大変でできなくなっている。（核となる方が高齢化、それ以外の方は慣れていない）準備する人の確保が必要。 → 内容を見直してもよいのではないか。

第2回ワークショップのまとめ

第2回は第1回で確認した地域活動リストと良い活動・しんどい活動のそれぞれの理由もふまえ、実際に地域活動を「見直してみる」をテーマに

- 前向きな発想につながるアイスブレイク
- 見直しが必要な理由（これまでの打ち合わせやWS、地域データやアンケート結果）を共有
- 5つの視点（充実・継続・見直し（改善）・一時休止・やめる）で活動の状況・課題・変更アイデアを話し合いました。

地域での活動見直しシート（活動の棚卸し）

活動	目的・活動量	仕分け	理由（価値・課題）・具体的な変更内容等
活動名 ふるさとまつり			価値（残すべき理由）
			”ここはふるさと東奈良”をテーマに子どもたちから高齢者まで楽しめる祭である。
目的・活動量			課題
子どもを主役としたお祭りを通して、ふるさとの意識をもってもらうとともに地域の親睦を深める		見直し・改善	予算が少ない（40万円弱）。準備や運営に人手がかかっている。
準備を含め、計100人程度の人手がかかっている			変更・工夫
			時期を夏から秋へ変更し、同時期に開催している子どもカーニバルと連携して実施する。 カレー料金についてはスタンプラリーにカレー券を付けて小学生以下は無料にするなどの工夫を行う。
活動名 地区体育祭			価値（残すべき理由）
			防災時などで必要なテントを建てる練習にもなっている。
目的・活動量			課題
自治会間の交流・親睦の場づくり		見直し・改善	準備や運営に人手がかかっている。 大人の怪我が増えているため、大人のリレーが廃止となった。新しい種目をつくる場合はマニュアルづくりが大変である。 親の自治会加入によって子どもの参加可否が決まってしまうので、子供の参加資格の検討が必要。
準備を含め、計100人程度の人手がかかっている			変更・工夫
			時期を見直し、秋の小学校の行事と合わせる。

地域での活動見直しシート（活動の棚卸し）

1 班

活動	目的・活動量	仕分け	理由（価値・課題）・具体的な変更内容等
活動名 文化祭	目的・活動量 公民館の活動や講座の発表・文化交流の場づくり	見直し・改善	価値（残すべき理由）
			一度やめてしまうと、復活が非常に難しい
			課題
			冬開催のため、寒さによって集客数にばらつきがある。 出展数が増えているため、展示スペースとして、あと一部屋ほしい（特にコミセン）。 以前は学校の体育館で文化祭を行っていたが、コミセンでもコンパクトでよい感じで実施できている。
			変更・工夫
			もう少し温かい時期の秋へ時期を変更する。 文化祭にこだわらず、講座や活動主体ごとに適宜発表や展示等を行う。 女性が着替えれることが出来るスペース、リハーサルの場所を増やす。
活動名 小川清掃	目的・活動量 多様な生態系・自然環境を子どもたちに感じてもらい、将来に受け継いでもらう	WSの中では明確な仕分けが できず	価値（残すべき理由）
			多様な生態系、自然環境を将来に向けて残すことが大事。
			課題
			参加者が少ない 活動のマンネリ化
			変更・工夫
			桜通りの清掃を重点的に行う。分かりやすい場所が綺麗になれば参加者も増えていくのではないかな。

地域での活動見直しシート（活動の棚卸し）

2班

活動	目的・活動量	仕分け	理由（価値・課題）・具体的な変更内容等
活動名 防災訓練	目的・活動量 意見なし	充実 見直し (改善)	価値（残すべき理由）
			「近助」が大切であり、近所同士顔を知るためにも大切
			課題
			多くの人が参加してほしい。 安否確認の訓練をしたけれど定着していない。
			変更・工夫
			定期的に内容を変更して、実際に近い訓練としたい。 小さな訓練にして、近所での助け合いができるようにすべき。 ふるさと祭りで防災意識のきっかけとなるキャンプをするなど、ついでにやれる取り組みにすることで労力を削減したい。知らない者同士でキャンプができれば、イザというときの活動がやりやすいという効果が期待される。

活動名 敬老会	やめる	価値（残すべき理由）
目的・活動量 意見なし		意見なし
		課題
		老人が人口に占める割合が高くなっている中でやる意義が低い。 お土産が目的で参加している人が多く式典自体は意味がない。 金婚式もやめてもよかったが、隣の学区でやっているのだからやっている。 関係者の合意があればやらなくてもよい
		変更・工夫
		式典だけなら市全体でやるだけでよい。

地域での活動見直しシート（活動の棚卸し）

2班

活動	目的・活動量	仕分け	理由（価値・課題）・具体的な変更内容等
活動名 福祉委員会		充実	価値（残すべき理由）
			高齢化が進む中で、独居高齢者も増加してきており、どのように見守っていくのか考えていく必要がある。
目的・活動量			課題
意見なし			社協からの流れもあることで活動が縛られる面がある。
			変更・工夫
			50～60歳代の参加を促進し活動を充実させ、次世代へ引き継いでいく必要がある。
活動名 文化祭・体育祭		見直し (改善) ↓ 合併	価値（残すべき理由）
			意見なし
目的・活動量			課題
意見なし			体育祭も参加者を募ることが難しくなっている
			変更・工夫
			体育館で文化祭、運動場で体育祭ということで合併して、労力を削減すればよい。以前はそういう時期もあった。 ただし、スタッフ人員が重なってしまうので、現実的な難しさはある。
活動名 子どもカーニバル		継続	価値（残すべき理由）
			子どもたちのいい思い出になる良い取り組み
目的・活動量			課題
意見なし			意見なし
			変更・工夫
			意見なし

活動	目的・活動量	仕分け	理由（価値・課題）・具体的な変更内容等
活動名 小川の清掃	目的・活動量 意見なし	見直し (改善)	価値（残すべき理由）
			意見なし
			課題
			河川施設であるので本来は市がやるべき事業である。 川に直接入っての清掃活動はやめた。
			変更・工夫
			現状の課題について、地域から声をあげていく必要があるのではないか。 本来の川の環境として考えられるのなら、鳥などが来る環境づくりに取り組みたいの だが。

■優先的に地域協議会のあり方を議論すべき

- ・地域の活動が多すぎる。しかもそれらのうち、補助金に
しぼられているものも少なくない。
- ・市からも地域協議会の目的・役割について整理して説明
してほしい。

■地域協議会の課題の整理が必要

- ・地域協議会のあり方を考えるべき
- ・協議会ができて4年たったが、できていないことを
整理する必要がある
- ・協議会を構成するもとの団体があるので、活
動の整理をすることは難しい
- ・自治会長が1年交代なので毎年引継ぎが大変である



■地域協議会の今後のあり方について

- ・変えていくために、改革委員会のような場が必要
- ・一括補助金にした方がよいのではないか
- ・地域の課題に対応した活動に変えていくべき

本日の目的

東奈良校区の地域行事（活動） の見直し・作り直しを始めよう

- 18:00- 開会挨拶・前回までの振り返りなど
- 18:05- 話し合いの準備運動（アイスブレイク）
- 18:08- 今回の話し合いの趣旨・視点（レクチャー）
- 18:15- グループ別での話し合い
活動の価値・課題を組み合わせ、
東奈良に必要な事業・行事を考える
- 19:35- 全体共有
- 19:55- 今後に向けて・閉会挨拶

話し合いで大切にしたいこと

1. みんなの話は反対せずフムフムと聞こう
2. 自分の話は簡潔にサクサクと話そう
3. 思っていることをドンドン出そう
4. みんなで力を合わせてワイワイ盛り上がろう
5. 楽しくニコニコと参加しよう

グループにはファシリテーターと呼ばれる、話し合いのサポート役がいます。
(話をしやすい場にしたり、整理したり、より良い話し合いを促す人です)

話し合いで大切にしたいこと

今回も合意形成の場ではありません

アイデアを出し合い方向性を見出す場

役割や権限・責任は
一旦横に置いておきましょう！

話し合いの準備運動 (アイスブレイク)

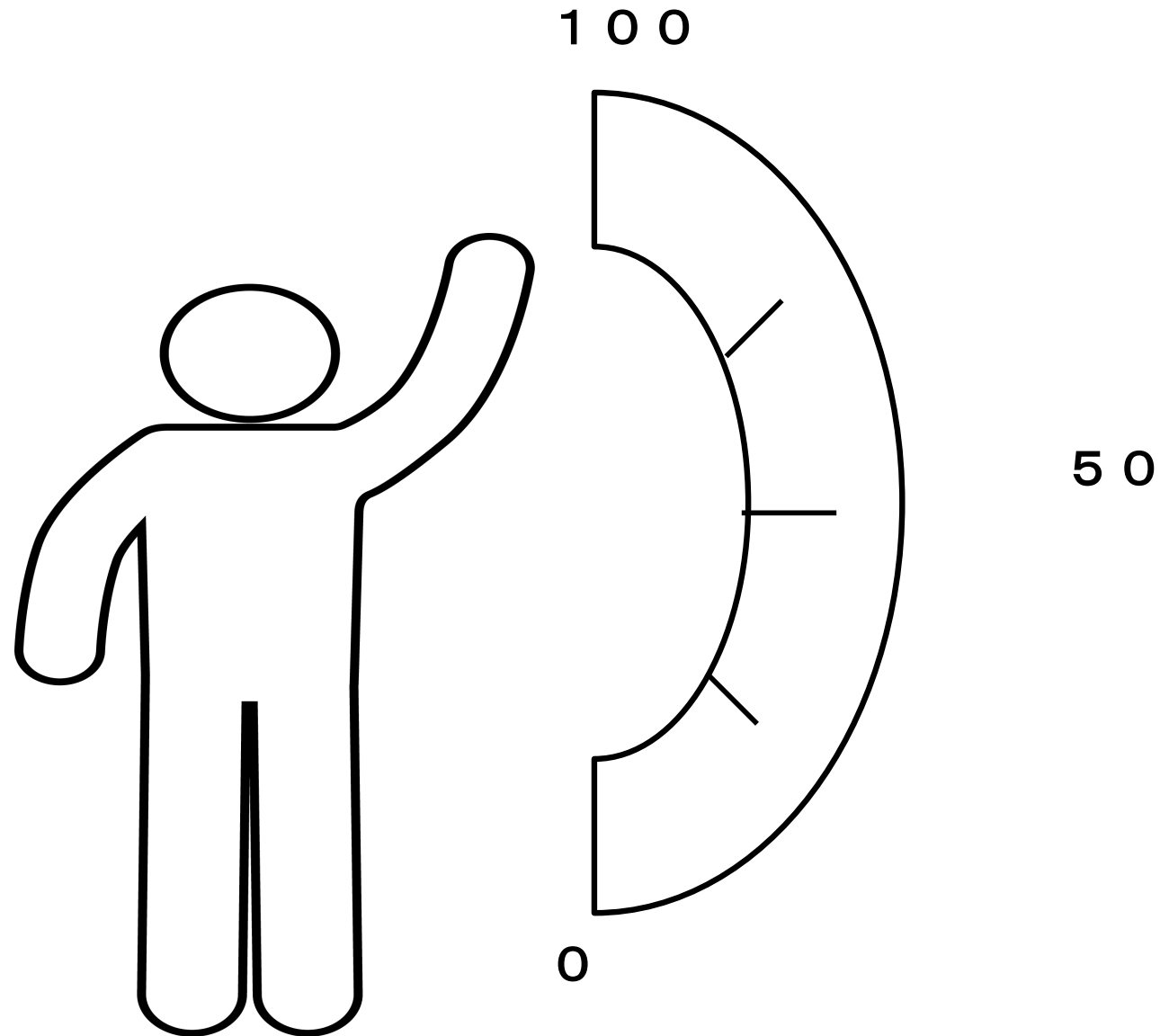
手上げゲーム

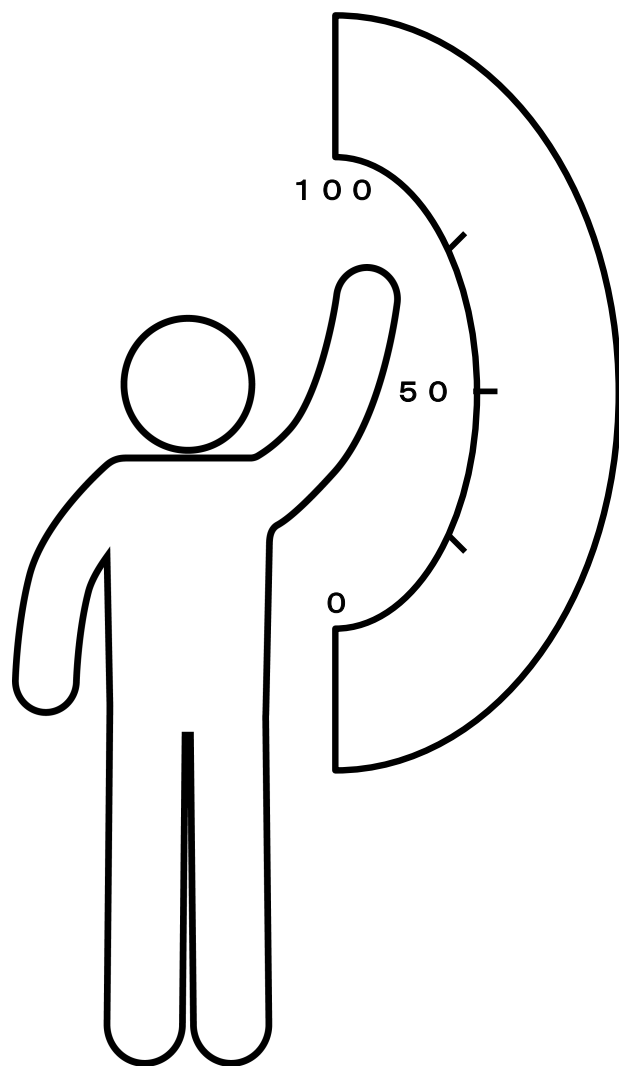
いくつかの質問に対する答えを
手を挙げる角度で表現するゲーム
周りの人の手の角度も見てくださいね

接触せずに・・・

身体も少し使えて・・・

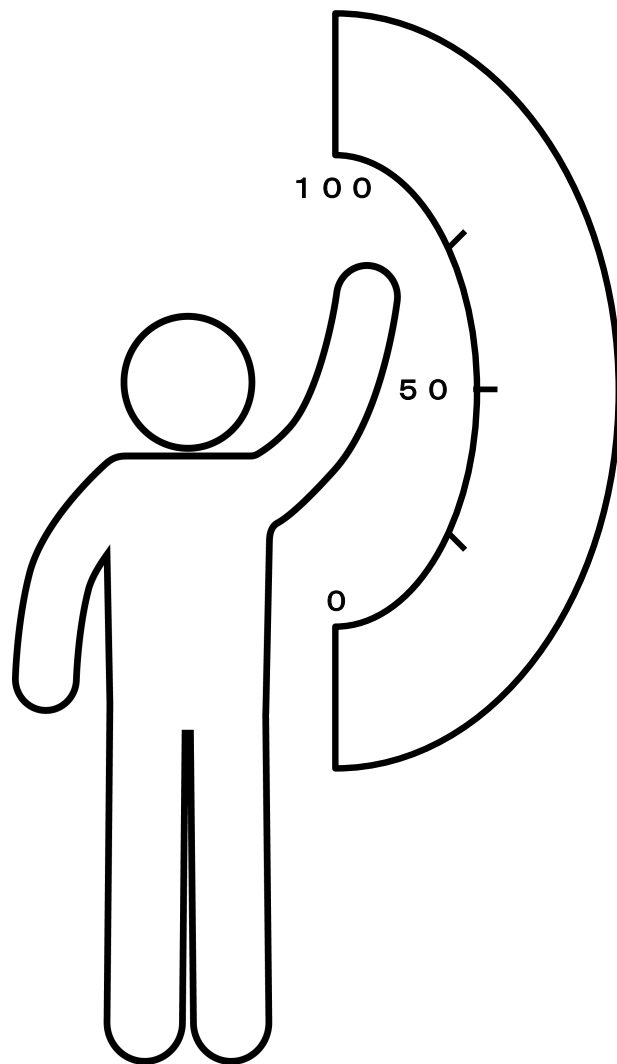
参加者の考え方の一端が見える





問1)
今日は、2020年で、
〇〇%経過しているでしょうか？

→正解) 90.4% (330日目)



問2)
茨木市の高齢化率（65歳以上人口率）
は何%でしょうか？

→正解) 24.1%

* 住民基本台帳（2020年1月1日現在）

ちなみに・・・

全 国：28.7%

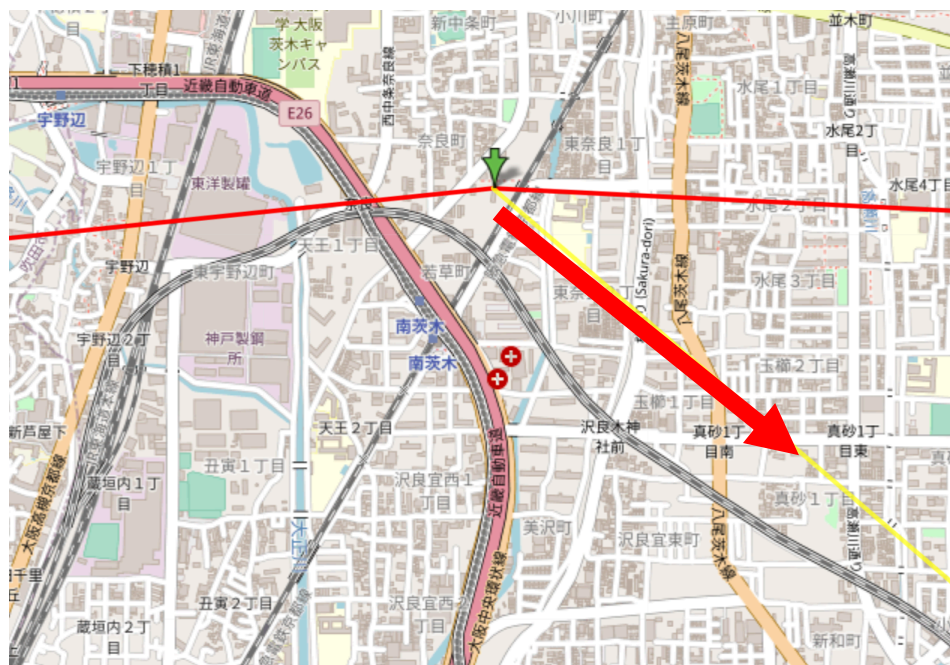
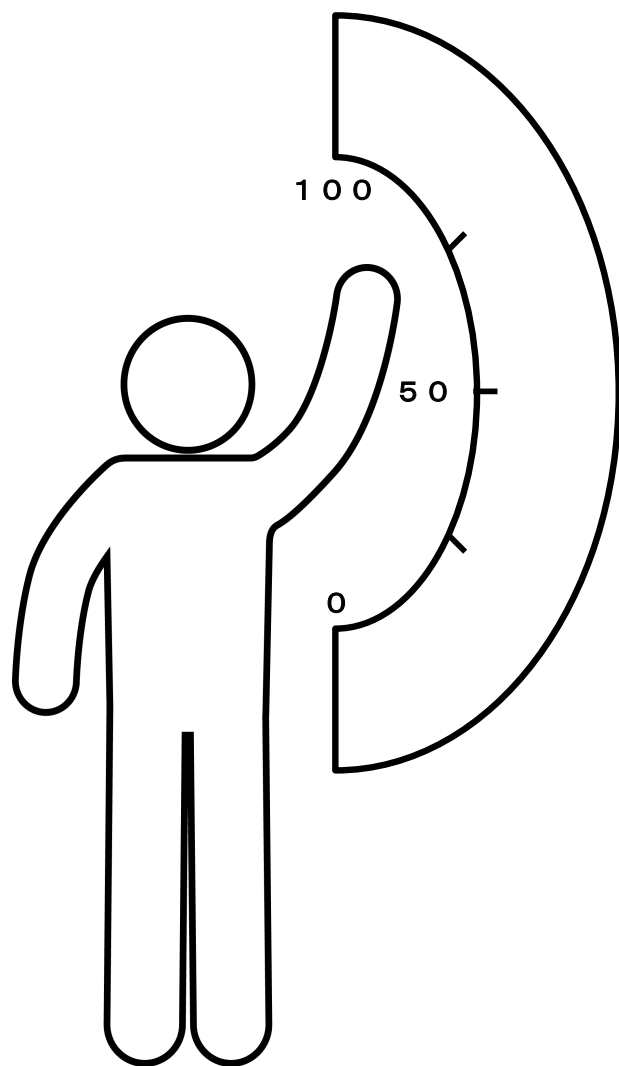
* 9月20日公開（総務省統計）

大阪府：27.1%

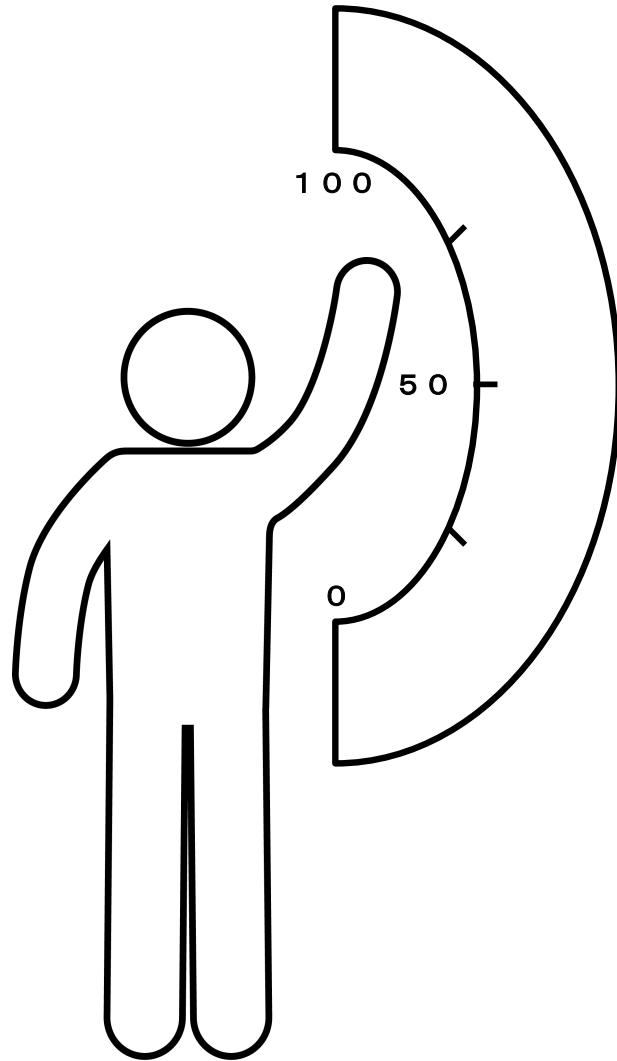
* 住民基本台帳（2020年1月1日現在）

問3)
今の月の位置を方向と角度を
あわせて指してください

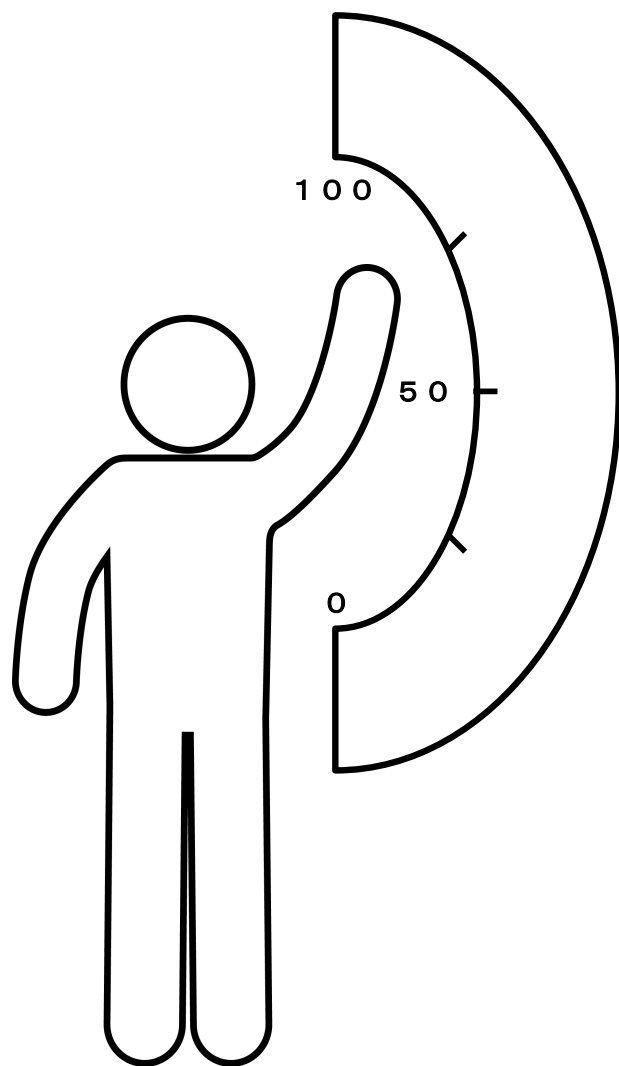
ヒント 月の出時刻14時20分
月の入時刻01時39分



次なる
茨木へ。
茨木には、次がある。



問4)
今日のお昼ご飯の満足度は
何点でしたでしょうか？



問5)
東奈良小学校区地域協議会に
点数をつけるとすれば
何点ですか。

活動の見直し・作り直しを始める

これまでのWSを振り返って・・・

担い手が減ってきている

行事がたくさん

参加も少ないものも・・・

活動を維持するのが大変・しんどい



活動それぞれには意味や価値がある

改善・見直し・継続する必要がある

やめる？判断も必要かもしれない

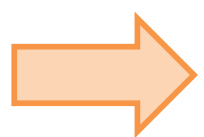
活動の見直し・作り直しを始める

コロナ禍で・・・

行事や活動の強制的な中止により、活動を改めて見つめ直し・必要性を考えさせられる機会に

人口構造の変化（人口減・高齢化）

地域は劇的に変化している事実を改めて受け止める必要がある



1つ1つのこれまでの行事の内容ややり方を見直すだけではなく、（それも大事ですが）そもそも、地域・住民の自治活動で「できること」「すべきこと」「やりたいこと」は何かを考えることが今、求められている

次なる
茨木へ。
茨木には、次がある。

グループでの話し合い

活動の価値・課題を組み合わせ、
東奈良に必要な事業・行事を
考え、話し合う

話し合いのゴール（目的）

1. 協議会や各種団体等と今後話し合っていくための視点・方法・考え方を見つける
2. 事業・行事のあり方の方向性やアイデアを持ち帰る

→今後、どのように話し合っていくかイメージができる。

話し合いの方法

第2回までの内容を踏まえて・・・

次の4つの行事を素材にして話し合います。

①ふるさとまつり（見直し・改善）

②文化祭（見直し・改善）

③体育祭（見直し・改善）

④防災訓練（充実）

①価値・課題共有	これまでのWSで出された4つの行事の価値・課題について、内容を共有し、さらに付箋に書いて追加しましょう（関連する行事の具体内容も）	35分
②組み合わせによるアイデア出し	カードを組み合わせ、その行事の価値を残しながら、課題も解決できるような「新たな事業・活動」または「既存の行事の組み合わせ・見直し」のアイデアを出し合いましょう	30分
③アイデアの整理：方向性の確認	出し合ったアイデアを1つにまとめて整理してみる	15分
④全体発表	各グループから紹介発表・意見交換	20分

①ふるさとまつり

価値	具体的な内容
”ここはふるさと東奈良”をテーマに子どもたちから高齢者まで楽しめる祭である。	
なつかしい味の共有体験が地域への愛着につながっている。	カレーづくり
つながりが防災機能を高めている	
他地域とは異なる東奈良独自の地域性を表す	子ども神輿
子どもがたくさん来てくれる	
櫓が新調され、設営準備が楽になった	
課題	
暑い時期で体調管理が大変。準備に協力してくれる企業もなくなってしまった。	
予算が少ない（40万円弱）	
準備や運営に人手がかかっている。	

②文化祭

価値	具体的な内容
住民の活動発表の場であり、見てもらえることで活動に張り合いが出る	
今年度から中学生が展示を手伝ってくれるようになった	
一度やめてしまうと、復活が非常に難しい	
課題	
冬開催のため、寒さによって集客数にばらつきがある	
場所の確保 出展数が増えているため、展示スペースとして、あと1部屋ほしい（特にコミセン）。以前は学校の体育館で文化祭を行っていたが、コミセンでもコンパクトでよい感じで実施できている	

③体育祭

価値	具体的な内容
交流・親睦ができる。	
防災時などで必要なテントを建てる練習にもなっている。	
課題	
全自治会が参加する必要があるため、調整が大変。	
自発的に、楽しんで企画している催しではなく、やらされ感がある。	
出場者を集めることが大変。 結果的に役員が出場しないといけなくなるため、自治会加入を嫌がる人もいるのでは。	
雨天時の、お弁当などのキャンセル対応などが大変。	
テントを張るなどの設営が大変でできなくなっている。 (核となる方が高齢化、それ以外の方は慣れていない) 準備する人の確保が必要。	
準備や運営に人手がかかる。	
親の自治会加入によって子どもの参加可否が決まってしまうので、子供の参加資格の検討が必要。	
大人の怪我が増えているため、大人のリレーが廃止。新しい種目をつくる場合はマニュアルづくりが大変。	

④防災訓練

価値	具体的な内容
大地震の前から活動しており、防災倉庫もある。最近マンション自治会でも消防訓練に取り組むなど、意識が芽生え自治会単位で活動が広がっている	
「近助」が大切であり、近所同士顔を知るためにも大切	
課題	
今後はもっと誰もが関わるように。自治会員以外が参加できるように。多くの人に参加してほしい	
安否確認の訓練をしたが定着していない	

① 価値・課題共有	これまでのWSで出された4つの行事の価値・課題について、内容を共有し、さらに付箋に書いて追加しましょう（関連する行事の具体的な内容も）	35分
------------------	--	------------

● 4色のカード

これまでのWSで出された4つの行事ごとの「価値」「課題」カード→内容を改めて確認しましょう

● 新たに価値・課題を追加

- 4つの行事ごとに「価値」「課題」を4つの色に分けて付箋に書く
- ・それぞれの行事のどんなことを残していく必要がありますか
残していきたいですか
 - ・その価値につながっている行事の具体的な内容はなんですか

価値
災害時のテント設
営等の練習の場

価値
災害時の担い手・
ノウハウの共有・
引継ぎ

価値
なつかしい味の共
有体験が地域への
愛着につながって
いる。

②組み合わせによる アイデア出し	カードを組み合わせ、その行事の価値を残しながら、課題も解決できるような「新たな事業・活動」または「既存の行事の組み合わせ・見直し」のアイデアを出し合いましょう	30分
-----------------------------	---	-----

●出し合った「価値」「課題」のカードを組み合わせ
てアイデア出し

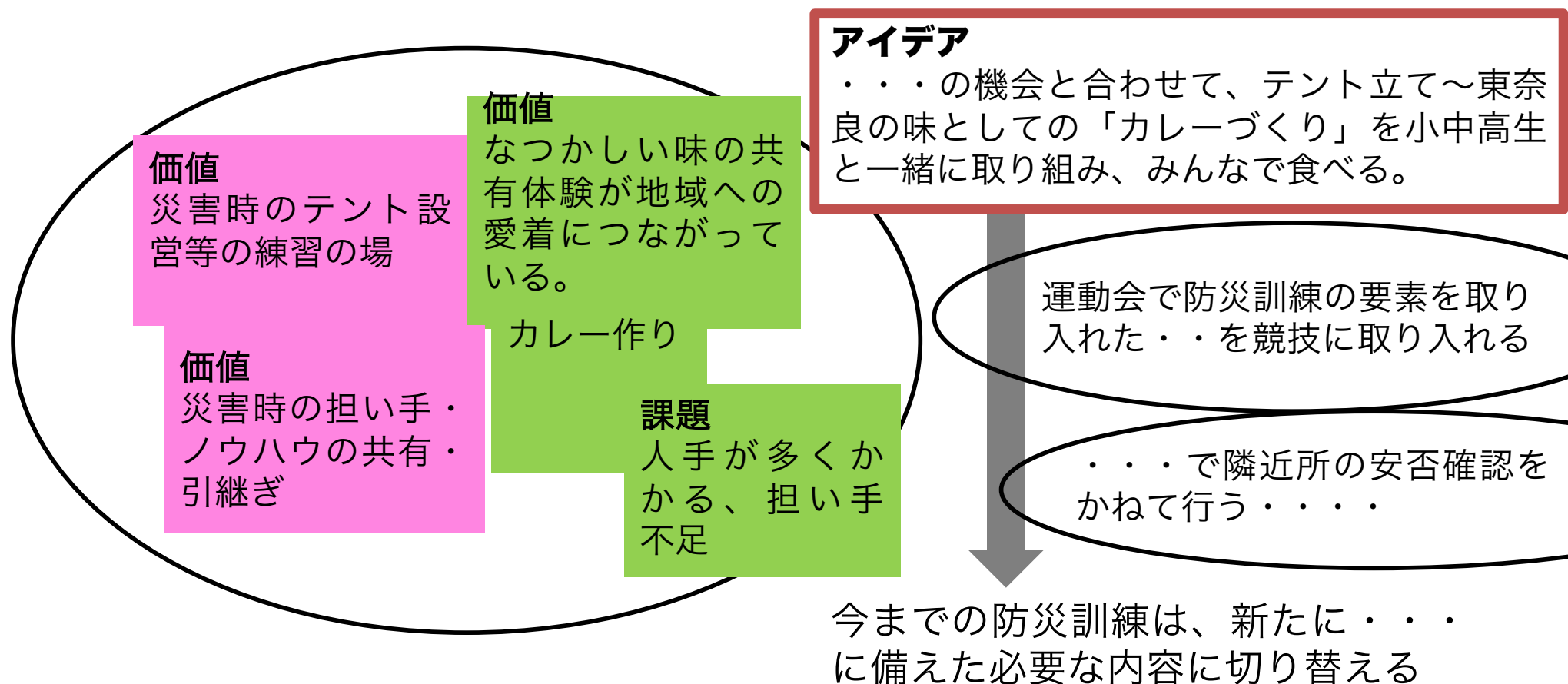
カードを組み合わせながら、前回の改善アイデアも参考に
(4つ以外の行事も組み合わせてもOK)

「新たな事業・活動」

「既存行事の組み合わせ・見直し」

の2つの視点でアイデアを出し合いましょう！

②組み合わせによる アイデア出し	カードを組み合わせ、その行事の価値を残しながら、課題も解決できるような「新たな事業・活動」または「既存の行事の組み合わせ・見直し」のアイデアを出し合ひましょう	30分
------------------------------------	--	------------



③アイデアの整理： 方向性の確認	出し合ったアイデアを1つにめとめて整理してみる	15分
---------------------	-------------------------	-----

●アイデアを1つの事業・行事にまとめて、次の視点で整理してみる

- ①事業名
- ②具体的な実施内容
- ③実施時期
- ④目的
 - 実現できる価値
 - 克服できる課題
- ⑤担い手（主体となる人や組織）

全体共有

各グループから
話し合った内容 特に・・・
アイデアと整理した事業の方向性を紹介

1 グループ5分程度でお願いします

その後

発表を踏まえての質疑や意見交換

①ふるさとまつり

価値	具体的な内容
”ここはふるさと東奈良”をテーマに子どもたちから高齢者まで楽しめる祭である。	
なつかしい味の共有体験が地域への愛着につながっている。	カレーづくり
つながりが防災機能を高めている	
他地域とは異なる東奈良独自の地域性を表す	子ども神輿
子どもがたくさん来てくれる	
櫓が新調され、設営準備が楽になった	
課題	
暑い時期で体調管理が大変。準備に協力してくれる企業もなくなってしまった。	
予算が少ない（40万円弱）	
準備や運営に人手がかかっている。	

②文化祭

価値	具体的な内容
住民の活動発表の場であり、見てもらえることで活動に張り合いが出る	
今年度から中学生が展示を手伝ってくれるようになった	
一度やめてしまうと、復活が非常に難しい	
課題	
冬開催のため、寒さによって集客数にばらつきがある。	
場所の確保 出展数が増えているため、展示スペースとして、あと1部屋ほしい（特にコミセン）。以前は学校の体育館で文化祭を行っていたが、コミセンでもコンパクトでよい感じで実施できている。	

③体育祭

価値	具体的な内容
交流・親睦ができる。	
防災時などで必要なテントを建てる練習にもなっている。	
課題	
全自治会が参加する必要があるため、調整が大変。	
自発的に、楽しんで企画している催しではなく、やらされ感がある。	
出場者を集めることが大変。 結果的に役員が出場しないといけなくなるため、自治会加入を嫌がる人もいるのでは。	
雨天時の、お弁当などのキャンセル対応などが大変。	
テントを張るなどの設営が大変でできなくなっている。 (核となる方が高齢化、それ以外の方は慣れていない) 準備する人の確保が必要。	
準備や運営に人手がかかる。	
親の自治会加入によって子どもの参加可否が決まってしまうので、子供の参加資格の検討が必要。	
大人の怪我が増えているため、大人のリレーが廃止。新しい種目をつくる場合はマニュアルづくりが大変。	

④防災訓練

価値	具体的な内容
大地震の前から活動しており、防災倉庫もある。最近マンション自治会でも消防訓練に取り組むなど、意識が芽生え自治会単位で活動が広がっているため。	
「近助」が大切であり、近所同士顔を知るためにも大切	
課題	
今後はもっと誰もが関わるように。自治会員以外が参加できるように。多くの人に参加してほしい。	
安否確認の訓練をしたが定着していない。	

価値

“ここはふるさと東奈良”をテーマに
子どもたちから高齢者まで楽しめる祭である

価値

なつかしい味の共有体験が地域
への愛着につながっている
(カレーづくり)

価値

つながりが防災機能を高めている

価値

他地域とは異なる東奈良独自の
地域性を表す
(子ども神輿)

価値

子どもがたくさん来てくれる

価値

櫓が新調され、設営準備が楽に
なった

価値

価値

価値

価値

課題 暑い時期で体調管理が大変	課題 予算が少ない（40 万円弱）
課題 準備や運営に人手がかかっている 準備に協力してくれる企業もなくなってしまった	課題
課題	課題
課題	課題
課題	課題

価値 住民の活動発表の場であり、見 てもらえることで活動に張り合いが 出る	価値 今年度から中学生が展示を 手伝ってくれるようになった
価値 一度やめてしまうと、復活が非常 に難しい	価値
価値	価値
価値	価値
価値	価値

課題 冬開催のため、寒さによって集客数にばらつきがある	課題 出展数が増えているため、展示スペースとして、あと 1 部屋ほしい（特にコミセン）
課題	課題
課題	課題
課題	課題
課題	課題

価値 交流・親睦ができる	価値 防災時などで必要なテントを建てる練習にもなっている。
価値	価値
価値	価値
価値	価値
価値	価値

課題

全自治会が参加する必要があるため、調整が大変

課題

自発的に、楽しんで企画している
催しではなく、やらされ感がある

課題

出場者を集めることが大変。
結果的に役員が出場しないとい
けなくなるため、自治会加入を嫌
がる人もいるのでは。

課題

雨天時の、お弁当などのキャンセ
ル対応などが大変

課題

テントを張るなどの設営が大変
(核となる方の高齢化、それ以
外の方は慣れていない)
準備する人の確保が必要

課題

準備や運営に人手がかかる

課題

親の自治会加入によって子どもの
参加可否が決まってしまうので、
子供の参加資格の検討が必要

課題

大人の怪我が増えているため、大
人のリレーが廃止された
新しい種目をつくる場合はマニユ
アルづくりが大変

課題

課題

価値 大地震の前から活動しており、防災倉庫もある。最近はマンション自治会でも消防訓練に取り組むなど、意識が芽生え自治会単位で活動が広がっている	価値 「近助」が大切であり、近所同士顔を知るためにも大切
価値	価値
価値	価値
価値	価値
価値	価値

課題 安否確認の訓練をしたが定着していない	課題 今後はもっと誰もが関わるようにしたい 自治会員以外を含む多くの人に参加してほしい
課題	課題
課題	課題
課題	課題
課題	課題